

人 口 推 計

(平成29年10月1日現在)

— 要 約 —

【全国人口】

総人口は22万7千人の減少，日本人人口は減少幅が7年連続で拡大

- 総人口は1億2670万6千人で，前年に比べ22万7千人（0.18%）の減少と7年連続で減少しています。
- 日本人人口は1億2464万8千人で，前年に比べ37万2千人（0.30%）の減少となり，減少幅は7年連続で拡大しています。（結果の概要 1～2ページ）

11年連続の自然減少，減少幅は拡大

- 自然増減は11年連続の自然減少となり，減少幅は拡大しています。
- 男女別にみると，男性は13年連続，女性は9年連続の自然減少となっています。（結果の概要 2～3ページ）

日本人は7年ぶりの社会増加，外国人は5年連続の社会増加

- 社会増減は5年連続の社会増加となっています。
- 日本人・外国人の別にみると，日本人は7年ぶりの社会増加となっています。外国人は5年連続の社会増加となり，増加幅は拡大しています。（結果の概要 2～3ページ）

表1 男女別総人口の推移（平成17年～29年）

（単位 千人）

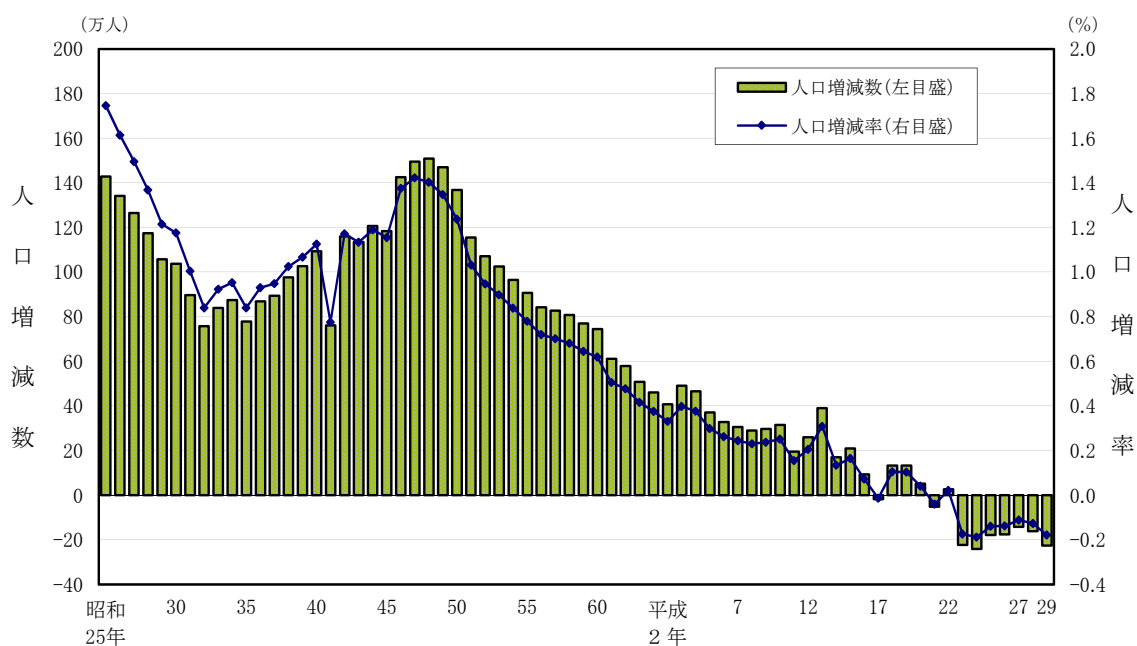
年次	総人口							男				女					
	10月1日 現在人口	純増減 ¹⁾		自然増減	社会増減		10月1日 現在人口	純増減 ¹⁾		自然増減	社会増減	10月1日 現在人口	純増減 ¹⁾		自然増減	社会増減	
		増減数	増減率 ²⁾ (%)		日本人	外国人		増減数	増減率 ²⁾ (%)				増減数	増減率 ²⁾ (%)			
平成17年	127,768 ³⁾	-19	-0.01	9	-53	-103	50	62,349 ³⁾	-31	-0.05	-25	-28	65,419 ³⁾	12	0.02	34	-25
18	127,901	133	0.10	1	1	-60	61	62,387	38	0.06	-26	7	65,514	95	0.14	27	-6
19	128,033	132	0.10	-2	4	-75	79	62,424	37	0.06	-25	6	65,608	95	0.14	23	-2
20	128,084	51	0.04	-35	-45	-110	65	62,422	-2	-0.00	-41	-18	65,662	53	0.08	6	-27
21	128,032	-52	-0.04	-59	-124	-77	-47	62,358	-64	-0.10	-55	-67	65,674	12	0.02	-5	-57
22	128,057 ³⁾	26	0.02	-105	0	4	-4	62,328 ³⁾	-30	-0.05	-74	-13	65,730 ³⁾	56	0.09	-31	13
23	127,834	-223	-0.17	-183	-79	-28	-51	62,207	-120	-0.19	-108	-37	65,627	-103	-0.16	-75	-42
24	127,593	-242	-0.19	-201	-79	-23	-56	62,080	-128	-0.21	-116	-37	65,513	-114	-0.17	-85	-42
25	127,414	-179	-0.14	-232	14	-23	37	61,985	-95	-0.15	-129	9	65,429	-84	-0.13	-103	5
26	127,237	-177	-0.14	-252	36	-23	60	61,901	-84	-0.14	-136	27	65,336	-93	-0.14	-115	9
27	127,095 ³⁾	-142	-0.11	-275	94	-1	95	61,842 ³⁾	-59	-0.10	-147	63	65,253 ³⁾	-83	-0.13	-128	31
28	126,933	-162	-0.13	-296	134	-2	136	61,766	-76	-0.12	-156	79	65,167	-86	-0.13	-140	54
29	126,706	-227	-0.18	-377	151	4	147	61,655	-110	-0.18	-197	87	65,051	-116	-0.18	-180	64

注1) 前年10月から当年9月までの増減数。平成27年までの増減数には補間補正数(国勢調査人口を基に算出した人口推計と、その次の国勢調査人口との差を各年に均等配分して算出したもの。)を含む。このため，純増減は自然増減と社会増減の計とは一致しない。

2) 前年10月から当年9月までの増減数を前年人口(期間初めの人口=期首人口)で除したもの

3) 国勢調査人口

図1 総人口の人口増減数及び人口増減率の推移(昭和25年～平成29年)



注) 人口増減率は、前年10月から当年9月までの人口増減数を前年人口(期首人口)で除したもの

65歳以上人口は3515万2千人、割合は27.7%で過去最高

- 15歳未満人口は1559万2千人で、前年に比べ18万8千人の減少となり、割合は12.3%で過去最低となっています。
- 15～64歳人口は7596万2千人で、前年に比べ60万人の減少となり、割合は60.0%で平成4年(69.8%)以降、低下を続けています。
- 65歳以上人口は3515万2千人で、前年に比べ56万1千人の増加となり、3500万人を超え、割合は27.7%で過去最高となっています。
- 75歳以上人口は1748万2千人で、前年に比べ57万4千人の増加となり、平成27年以降、15歳未満人口を上回っています。

(結果の概要 4～5ページ)

図2 我が国の人口ピラミッド（平成29年10月1日現在）

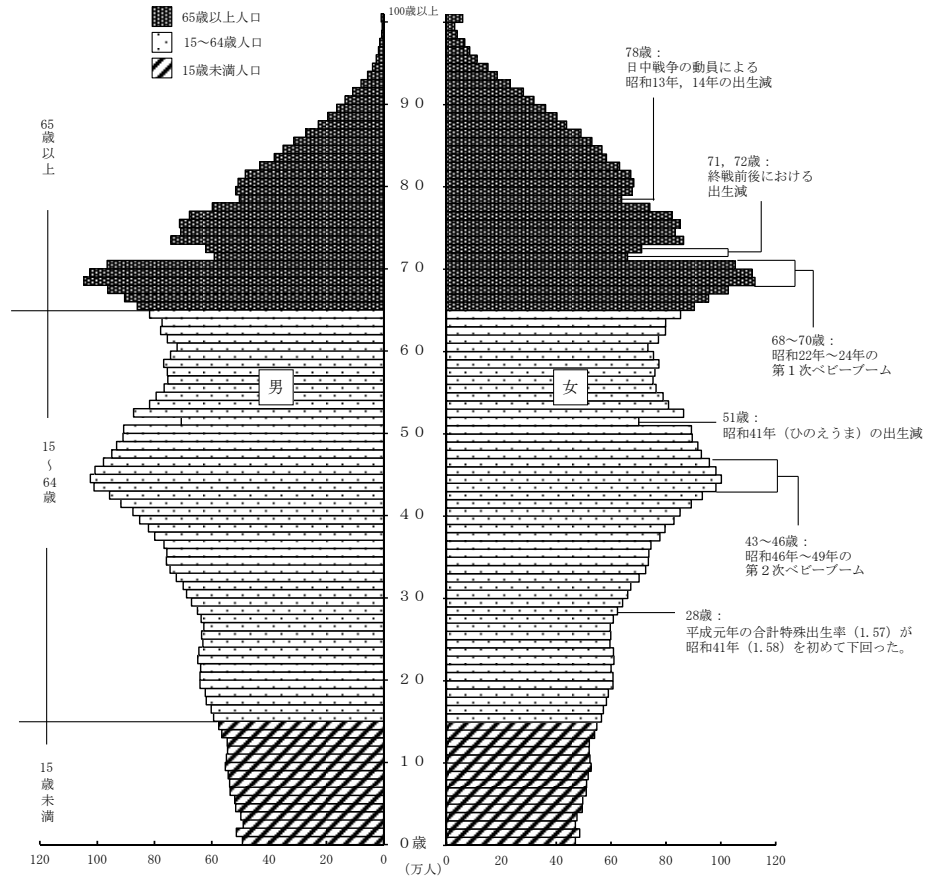
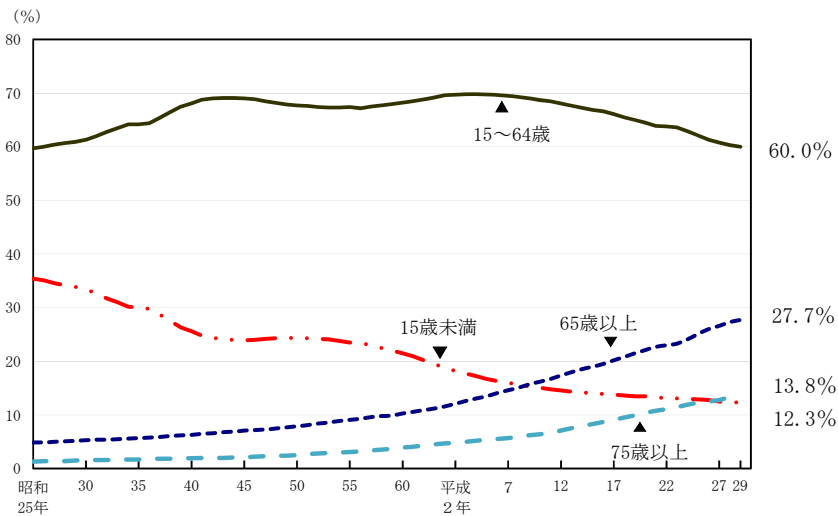


図3 年齢3区分別人口の割合の推移（昭和25年～平成29年）



【都道府県別人口】

東京都など7都県で人口増加, 40道府県で人口減少

- 人口増減率を都道府県別にみると、増加は7都県となっており、東京都が0.73%と最も高く、次いで埼玉県が0.28%、沖縄県が0.26%などとなっています。

一方、減少は40道府県となっており、秋田県(-1.40%)、青森県(-1.16%)など5県で、人口減少率が1%を超えています。

- 人口が増加した7都県全てにおいて、人口増加率の増加幅は縮小しています。一方、前年に比べ、人口減少率の減少幅が拡大したのは35道府県で、うち福島県(0.28ポイント)が最も拡大しています。減少幅が縮小したのは熊本県(0.17ポイント)など5県となっています。

図4 都道府県別人口増減率

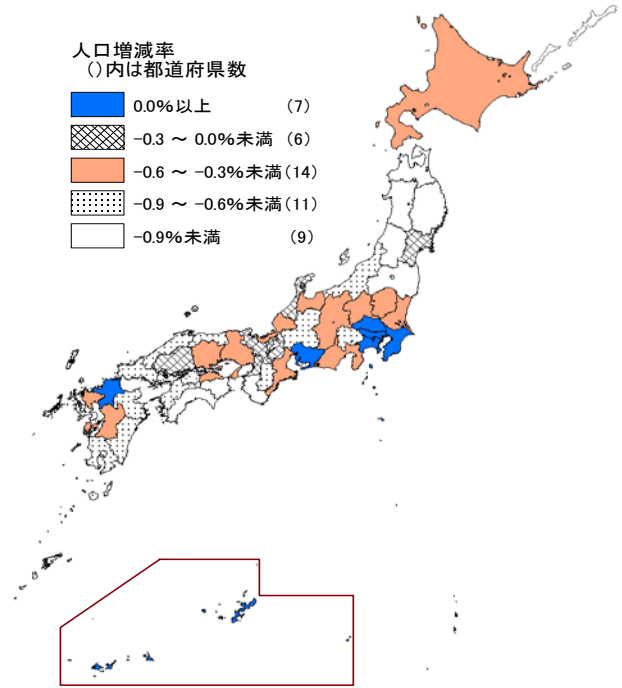


表2 都道府県別人口増減率

(単位 %)

人口増減率順位	都道府県	人口増減率		人口増減率順位	都道府県	人口増減率		人口増減率順位	都道府県	人口増減率	
		平成29年	平成28年			平成29年	平成28年			平成29年	平成28年
—	全 国	-0.18	-0.13	16	群馬県	-0.38	-0.30	32	鹿児島県	-0.71	-0.66
1	東京都	0.73	0.80	17	岡山県	-0.39	-0.36	33	島根県	-0.73	-0.64
2	埼玉県	0.28	0.32	18	茨城県	-0.43	-0.42	34	山梨県	-0.77	-0.63
3	沖縄県	0.26	0.40	19	栃木県	-0.46	-0.42	35	鳥取県	-0.78	-0.68
4	愛知県	0.24	0.32	20	三重県	-0.48	-0.42	36	愛媛県	-0.79	-0.75
5	千葉県	0.16	0.21	20	香川県	-0.48	-0.43	37	山口県	-0.82	-0.74
6	神奈川県	0.15	0.20	22	福井県	-0.49	-0.55	38	新潟県	-0.85	-0.80
7	福岡県	0.04	0.06	23	富山県	-0.50	-0.47	39	徳島県	-0.91	-0.74
8	滋賀県	-0.02	-0.01	23	熊本県	-0.50	-0.67	40	長崎県	-0.93	-0.75
9	大阪府	-0.10	-0.08	25	佐賀県	-0.55	-0.54	41	和歌山県	-0.96	-0.99
10	京都府	-0.24	-0.19	26	北海道	-0.59	-0.56	42	福島県	-0.97	-0.69
11	宮城県	-0.29	-0.16	26	長野県	-0.59	-0.51	43	高知県	-1.01	-1.00
12	石川県	-0.30	-0.27	28	奈良県	-0.65	-0.59	44	山形県	-1.03	-0.96
12	広島県	-0.30	-0.23	28	大分県	-0.65	-0.57	45	岩手県	-1.04	-0.91
14	兵庫県	-0.31	-0.27	30	岐阜県	-0.67	-0.49	46	青森県	-1.16	-1.13
15	静岡県	-0.33	-0.34	30	宮崎県	-0.67	-0.72	47	秋田県	-1.40	-1.30

注) 人口増減率 (%) = $\frac{\text{人口増減(前年10月～当年9月)}}{\text{前年10月1日現在人口}} \times 100$
 人口増減 = 自然増減 + 社会増減

- 人口が増加した7都県のうち、6都県は自然減少・社会増加となり、沖縄県のみ自然増加・社会減少となっています。東京都及び愛知県は、自然増加から自然減少に転じています。
- 人口が減少した40道府県は全て自然減少となっており、うち8府県が社会増加、他の32道県で社会減少となっています。前年と比較すると、静岡県及び滋賀県は社会減少から社会増加に転じ、広島県及び香川県は社会増加から社会減少に転じています。

(結果の概要 9～10ページ)

図5 都道府県別人口の増減要因（自然増減率及び社会増減率）

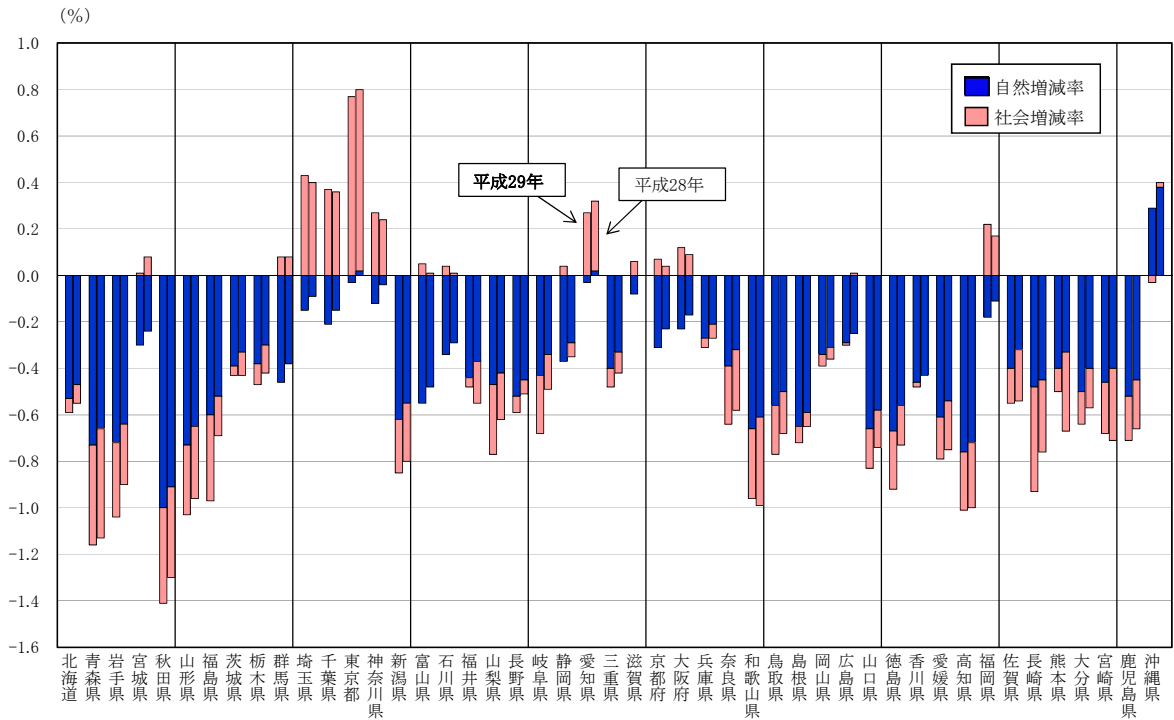


表3 人口増減要因別都道府県

増減要因		都道府県名 平成29年	都道府県名 平成28年	都道府県数 平成29年	都道府県数 平成28年
人口増加	自然増加・社会増加		東京都 愛知県 沖縄県	0	3
	自然増加・社会減少	沖縄県		1	0
	自然減少・社会増加	埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県 愛知県 福岡県	埼玉県 千葉県 神奈川県 福岡県	6	4
人口減少	自然増加・社会減少			0	0
	自然減少・社会増加	宮城県 群馬県 富山県 石川県 静岡県 滋賀県 京都府 大阪府	宮城県 群馬県 富山県 石川県 京都府 大阪府 広島県 香川県	8	8
	自然減少・社会減少	北海道 青森県 岩手県 秋田県 山形県 福島県 茨城県 栃木県 新潟県 福井県 山梨県 長野県 岐阜県 三重県 兵庫県 奈良県 和歌山県 鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県	北海道 青森県 岩手県 秋田県 山形県 福島県 茨城県 栃木県 新潟県 福井県 山梨県 長野県 岐阜県 静岡県 三重県 滋賀県 兵庫県 奈良県 和歌山県 鳥取県 島根県 岡山県 山口県 徳島県 愛媛県 高知県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県	32	32

42都道府県で75歳以上人口の割合が15歳未満人口の割合を上回る

- 15歳未満人口の割合が最も高いのは沖縄県（17.1%）となっています。
- 15～64歳人口の割合が最も高いのは東京都（65.7%）となっています。
- 65歳以上人口及び75歳以上人口の割合が最も高いのは秋田県（35.6%、19.3%）となっています。
- 75歳以上人口の割合が15歳未満人口の割合を上回ったのは42都道府県となっており、前年の38都道府県から4都県（栃木県、千葉県、東京都及び福岡県）増加しています。

（結果の概要 13～14ページ）

表4 都道府県，年齢3区分別人口の割合（各年10月1日現在）

（単位 %）

都道府県	平成29年				平成28年			
	15歳未満	15～64歳	65歳以上	うち 75歳以上	15歳未満	15～64歳	65歳以上	うち 75歳以上
全 国	12.3	60.0	27.7	13.8	12.4	60.3	27.3	13.3
北海道	11.1	58.3	30.7	15.3	11.2	58.9	29.9	14.8
青森県	11.0	57.2	31.8	16.3	11.2	57.8	31.0	15.8
岩手県	11.5	56.7	31.9	17.0	11.6	57.2	31.1	16.7
宮城県	12.1	60.8	27.2	13.6	12.2	61.3	26.4	13.2
秋田県	10.1	54.3	35.6	19.3	10.3	55.0	34.7	18.8
山形県	11.8	56.0	32.2	17.4	11.9	56.5	31.5	17.2
福島県	11.7	58.1	30.2	15.6	11.9	58.7	29.5	15.3
茨城県	12.3	59.4	28.3	13.5	12.4	60.0	27.6	13.0
栃木県	12.5	60.1	27.4	13.0	12.7	60.6	26.7	12.6
群馬県	12.3	58.7	28.9	14.2	12.5	59.1	28.3	13.7
埼玉県	12.3	61.7	26.0	11.9	12.4	62.1	25.5	11.3
千葉県	12.1	60.8	27.1	12.7	12.2	61.2	26.5	12.0
東京都	11.2	65.7	23.0	11.6	11.3	65.8	22.9	11.2
神奈川県	12.3	62.9	24.8	12.0	12.4	63.2	24.4	11.4
新潟県	11.7	57.0	31.3	16.4	11.8	57.5	30.6	16.0
富山県	11.8	56.6	31.6	16.0	12.0	56.9	31.1	15.5
石川県	12.6	58.5	28.8	14.2	12.8	58.8	28.4	13.7
福井県	12.9	57.3	29.8	15.4	13.1	57.6	29.3	15.0
山梨県	12.0	58.2	29.8	15.4	12.2	58.7	29.1	14.9
長野県	12.5	56.3	31.1	16.5	12.7	56.6	30.7	16.1
岐阜県	12.9	57.8	29.3	14.6	13.0	58.2	28.8	14.1
静岡県	12.6	58.3	29.1	14.5	12.8	58.7	28.5	14.0
愛知県	13.4	62.0	24.6	11.8	13.6	62.2	24.3	11.3
三重県	12.6	58.4	29.0	14.7	12.8	58.7	28.5	14.2
滋賀県	14.1	60.6	25.3	12.2	14.3	60.9	24.8	11.8
京都府	11.9	59.6	28.6	14.1	12.0	59.9	28.1	13.5
大阪府	12.1	60.7	27.2	13.2	12.3	60.9	26.8	12.6
兵庫県	12.6	59.1	28.3	13.9	12.7	59.5	27.8	13.3
奈良県	12.1	57.6	30.3	14.8	12.3	58.2	29.6	14.1
和歌山県	11.8	55.9	32.2	16.7	12.0	56.4	31.6	16.1
鳥取県	12.7	56.3	31.0	16.4	12.8	56.8	30.4	16.1
島根県	12.4	54.1	33.6	18.2	12.4	54.5	33.1	17.9
岡山県	12.8	57.5	29.7	15.2	12.9	57.8	29.3	14.8
広島県	13.0	58.4	28.6	14.2	13.1	58.7	28.2	13.7
山口県	11.9	54.7	33.4	17.2	12.0	55.2	32.8	16.7
徳島県	11.4	56.2	32.4	16.8	11.5	56.7	31.8	16.4
香川県	12.4	56.5	31.1	15.8	12.5	56.9	30.6	15.3
愛媛県	12.1	55.9	32.1	16.5	12.2	56.4	31.4	16.1
高知県	11.3	54.5	34.2	18.1	11.4	55.0	33.6	17.6
福岡県	13.2	59.7	27.1	13.3	13.3	60.2	26.6	12.9
佐賀県	13.7	57.1	29.2	15.1	13.8	57.7	28.5	14.8
長崎県	12.8	55.9	31.3	16.4	12.8	56.7	30.5	16.0
熊本県	13.4	56.5	30.1	16.0	13.5	57.1	29.5	15.7
大分県	12.4	55.8	31.8	16.6	12.5	56.3	31.2	16.2
宮崎県	13.4	55.5	31.1	16.2	13.5	56.2	30.3	15.9
鹿児島県	13.4	55.8	30.8	16.6	13.4	56.5	30.1	16.4
沖縄県	17.1	61.9	21.0	10.6	17.2	62.4	20.4	10.4

問合せ先：総務省統計局統計調査部国勢統計課人口推計係（TEL：03-5273-1009）

詳細は統計局ホームページ人口推計(<https://www.stat.go.jp/data/jinsui/index.html>)のページでも御覧になれます。

